

- ① 防火対象物 防災管理 点検報告特例認定申請書

② 年 月 日

春日部市消防長 あて

③ 管理権原者

住所 _____

氏名 (法人の場合は、名称及び代表者氏名) _____

電話番号 _____

①

下記のとおり、 防火対象物 防災管理 点検報告の特例の認定を受けたいので申請します。

記

防火 対 象 物	所在地	④				
	名称	⑤				
	管理権原	⑥ <input type="checkbox"/> 単一権原 <input type="checkbox"/> 複数権原		複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称	⑦	
	用途 ^{※1}	⑧	令別表第1 ^{※1}	⑨ () 項	収容人員 ^{※1}	⑩
	令第2条を適用するもの ^{※2}	⑪ 名称		令別表第1	収容人員	
申請者が管理を開始した年月日	<input type="checkbox"/> 防火対象物		⑫	年 月 日		
	<input type="checkbox"/> 防災管理対象物			年 月 日		
前回の特例認定年月日	<input type="checkbox"/> 防火対象物		⑬	年 月 日		
	<input type="checkbox"/> 防災管理対象物			年 月 日		
その他必要な事項	⑭					
受付欄 ^{※3}			経過欄 ^{※3}			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 印のある欄については、該当の印にレを付けること。
 3 ^{※1}欄は、複数権原の場合にあっては管理権原に属する部分の情報を記入すること。
 4 ^{※2}欄は、消防法施行令第2条を適用するものにあつては同一敷地内にある同令第1条の2の防火対象物ごとに記入すること。欄が不足する場合は、任意で書類を作成し添付すること。
 5 防火対象物又は防災管理対象物の所在地、管理権原者が防火対象物又は防災管理対象物の管理を開始した日その他市町村長が定める事項を記載した書類を添付すること。
 6 ^{※3}欄は、記入しないこと。

防火対象物・防災管理点検報告特例認定申請書

		記入要領
① 防火対象物・防災管理対象物		防火対象物・防災管理対象物のうち、該当するものに☑を付けます。同一の届出書で防火対象物・防災管理対象物両方の届出を行う場合は両方に☑を付けます。
② 年月日		提出年月日を記入します。
③ 管理権原者 住所・氏名（法人の場合は、名称及び代表者氏名・電話番号		1.当該事業所の管理について権原を有する者の氏名・住所・電話番号を記入します。 2.法人の場合は、法人の名称及び、代表者の氏名・住所・電話番号を記入します。
防火対象物又は防災管理対象物	④所在地	当該防火対象物（又は建築物その他の工作物）の所在地を記入します。
	⑤名称	当該防火対象物（又は建築物その他の工作物）の名称を記入します。 （例）〇〇ビル
	⑥管理権原	当該防火対象物全体について管理権原が分かれていない場合は「単一権原」に☑を、分かれている場合は「複数権原」に☑を付けます。
	⑦複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称	複数権原の場合は当該管理権原者の管理権原が属する部分の名称を記入します。 ⑥で「単一権原」に☑を付けた場合は、記入不要です。
	⑧用途	当該防火対象物（又は建築物その他の工作物）の用途を記入します。 （例）複合用途防火対象物、物品販売店
	⑨令別表第1	⑧で記入した用途を、政令別表第1に掲げる用途区分及び項別区分により記入します。 （例）16項イ、4項
	⑩収容人員	当該防火対象物全体の収容人員を記入します。
	⑪令第2条を適用するもの	同一敷地内に同一管理権原の建物が2棟以上ある場合、各棟の名称、用途、収容人員を記入します。
⑫申請者が管理を開始した年月日		該当するものに☑を付け、消防法第8条の2の2第1項の防火対象物として、申請者が当該防火対象物の管理を開始した日を記入します。
⑬前回の特例認定年月日		以前に特例認定を受けている場合は、該当するものに☑をつけ、前回の特例認定の効力が生じた日を記入します。
⑭その他必要な事項		その他必要な事項を記入します。